



開校明治七年
開校145年目

宗岡小だより

学校教育目標

自分がすき・友だちがすき・町がすきな宗小の子

育てる子供像 地域を愛し、誇りをもって、地域に貢献する子供

めざす学校像

「安全・安心できれいな学校」
「子供達一人一人の居場所がある学校」

6月号 令和元年6月1日
志木市立宗岡小学校
児童数452名・学級数17学級
住所 志木市中宗岡3-1-1
TEL 048-471-0307

6月の生活目標

**身のまわりを
きちんとしよう**

・身につけるものを
せいけつにしよう
・整理整頓を心がけよう

水無月 保護者のご協力と地域のご支援に感謝

校長 近藤 章宏

見守られています～登下校～

大型連休明けに大津市で歩道を歩いていた保育園児が自動車事故に巻き込まれ、16名が死傷するという痛ましい事故が発生しました。事故に遭われた関係者の皆様のご冥福を祈るとともに、あらためて日々の安全・防犯の取組の重要性について思いを巡らすところです。

本校では保護者の皆様のご協力により校門と通用門の2か所であいさつ運動を実施していただいています。



あいさつを通して子供達の礼儀、規範意識の向上を図り、合わせて登校時の安全面の見届けに大変有効な取り組みだと思えます。

また保護者だけではなく、登校時には見守りボランティアの方々も多くいらっしゃいます。中には今の中学3年生が小学校に入学した時から見送りしていただいている方もいらっしゃいます。



さらに下校時に学区を見回ると、多くの保護者や地域の方が家々の前に出て、子供達の帰りを迎えてくれている光景を目にします。

登下校時の安全はまず人の目が大切と感じます。これからもくすのきの子供達を温かく見守っていただきたいと存じます。

温かな物語を頂きます～読み聞かせ～

毎週月曜日の朝の時間に地域、市内にお住まいの皆様のご協力により読み聞かせをしていただいています。3年生から6年生の1学年ずつ、週代わりに学級を訪問してきますので、大体月に1回の実施になります。読み聞かせの日は子供達は机を後ろに下げ、教室の前半分にスペースを作って静かに座って待っています。ボランティアの方々はその学年に応じた本を

紹介し、読んでいただきます。手作りの大型紙芝居などの回もあります。どんな本でも子供達の目はきらきらと輝いて静かに話に聞き入っており、楽しみにしていることがわかります。また読み聞かせのない学年は朝読書の時間になっています。月曜日の朝のくすのき学校は静かな時間が流れています。



地域の伝統に触れます～田んぼの学習～

5年生が取り組んでいる田んぼの学習のスタートとなる田植えが、今年も校地内にある「学校田」で行われました。ご指導いただくのは地域にお住いで、以前本校で校長及び教員として勤務されていた先生方です。

冬の間乾燥していた田んぼに水が張られ空の色が映り、子供達は興味津々です。恐る恐る田んぼに足を踏み入ると、足が土に沈み込むので、最初は思うように歩けません。それでも何度か田んぼに出入りし、田植えを繰り返す動き方が様になってきます。1



回に5本程度ずつ植えるのですが、隣の子との間隔も自然と空けることができました。また植え忘れがあると、後の子が空いている箇所植えるなど互いに助け合う様子が見て取れました。ご指導いただいた先生方からも、とても褒めていただき、嬉しそうな子供達を見て、私も嬉しくなりました。

また当日は学年の保護者の皆様も田植えの基準線となるロープを持つなどご協力いただきました。ありがとうございました。

保護者の皆様のご協力、地域の方々のご支援で豊かな教育活動を実施し、安全な学校生活を送ることができることを深く感謝いたします。